

商工会 Express News

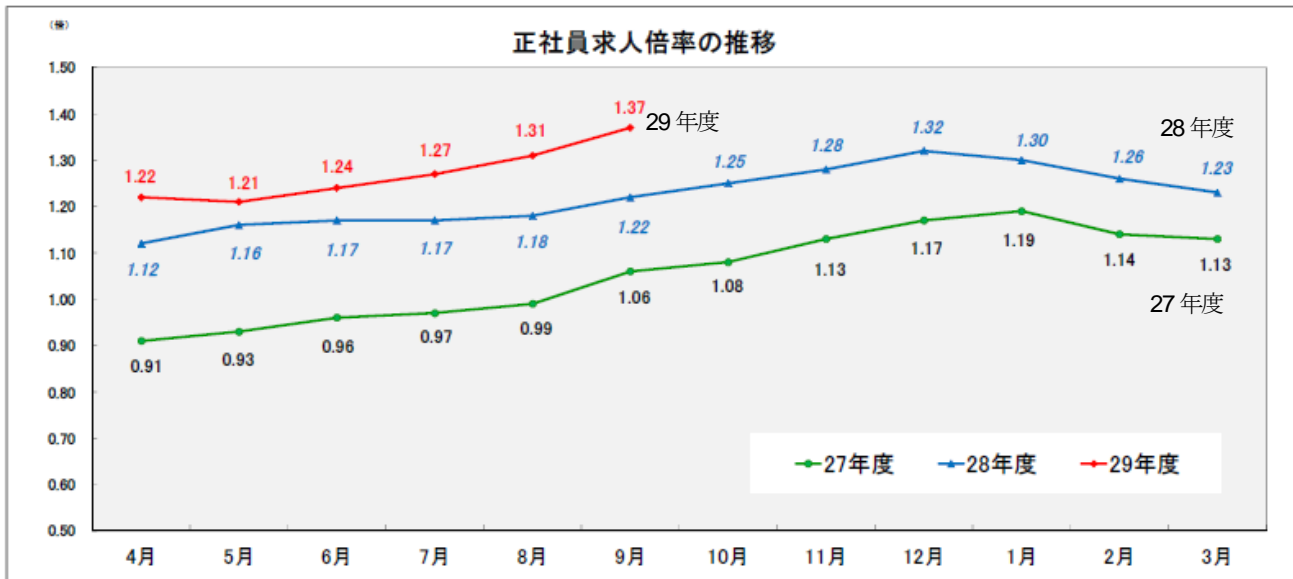
11月増刊号



年明けから310日経ち、2017年もあと55日となりました。

★高まる求人倍率！ 岐阜労働局職業安定部による平成 29 年 9 月の正社員求人倍率は 1.37 となっている。27 年度から 29 年度にかけて県内正社員求人倍率は年々高くなっている。今後の推移に注目していくと共に各社の経営計画の策定については販促や財務のみならず、人材の採用・育成についても考慮が必要である。

○ 正社員有効求人倍率(原数値)は、1.37倍(前年同月比0.15ポイント上昇)で前月より0.06ポイント上昇となった。



・ 正社員求人倍率=正社員有効求人数/常用フルタイム有効求職者。

なお、常用フルタイム有効求職者にはフルタイムの派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

★明日(11月7日) 出発! 「タイ(バンコク) 観光商談会」

奥飛騨で観光・宿泊事業を営む 12 の会員事業者が直接タイ(バンコク)へ出向き商談会を開催します。タイから高山市への訪日観光客は台湾・香港に次いで3位、また訪日リピーターも拡大していることから今後の更なる誘客に繋げる商談会です。クラウンプラザホテルを会場に行われ、現地の旅行社 15 社と直接個別商談を行います。

12 の会員事業者はこの商談会に向けてインバウンド受入態勢の確立、自社のアピールポイントの洗い出しなど入念な準備を行ってきました。また各施設を 360 度カメラで撮影した PR 動画を作成、それを見ていただきながら奥飛騨の魅力を存分に伝えることとしています。

この PR 動画は高山北商工会の YouTube チャンネルにアップしてありますのでぜひご覧ください。

トレンドナウ～睡眠負債

何かと忙しい毎日の中でつい睡眠時間を削ってしまうという悩みは多い。寝不足が続くと知らぬ間に眠りの借金「睡眠負債」がたまっていき健康に悪影響を及ぼすことが最近指摘され始めた。

毎日6時間程度眠り自分では睡眠に問題がないと思っている人でもわずかに睡眠が足りておらず、その影響が蓄積され、仕事や家事のパフォーマンス低下などを引き起こすことがあるようだ。

そんな中、「質の高い睡眠」にこだわった睡眠ビジネスに熱い視線が注がれている。

眠る環境を整えるための寝具(ベッド・マット・枕)はもちろん、照明機器、スピーカー、空調設備のほか、疲労回復や安眠を促す効果のある「リカバリーウェア」やサプリメントまで多岐にわたる。

ネスレ日本と全日本ベッド工業会が銀座で9月に期間限定で開いた「睡眠カフェ」は仮眠とコーヒーを組み合わせたサービスがサラリーマンに好評だった。